教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果

朝日町教育委員会では主要な施策や事務事業の取り組みについて点検及び評価を行い、課題や方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、行政の透明性を高め、住民への説明責任の向上を図ることを目的とし「令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」を作成しました。評価については、平成30年度事業について実施し、その結果を次のとおり公表します。

事務事業評価集計表（一 般 事 業 用）

所属名	対象事業数	第1次評価												総合評価										教育委員会で評価が変更となった事業数
		妥当性				有効性				効率性				自己評価					教育委員会					
		1適切・十分	2概ね適切・十分	3改善の余地がある	4不適切・不十分	1適切・十分	2概ね適切・十分	3改善の余地がある	4不適切・不十分	1適切・十分	2概ね適切・十分	3改善の余地がある	4不適切・不十分	見直必要なし	見直	縮小	統合	廃止	見直必要なし	見直	縮小	統合	廃止	
教育総務（一般事業）	12	12				11	1			10	2			11				1	11				1	
中学校（一般事業）	11	11				11				11				11					11					
小学校（一般事業）	15	15				15				15				15					15					
幼稚園（一般事業）	10	9	1			9	1			7	3			10					10					
生涯学習（一般事業）	31	31				30	1			31				24	7				24	7				
文化振興（一般事業）	25	25				25				25				24				1	24				1	
合計	104	103	1	0	0	101	3	0	0	99	5	0	0	95	7	0	0	2	95	7	0	0	2	0

事務事業評価集計表（補助金等事業用）

所属名	対象事業数	第1次評価								総合評価										教育委員会で評価が変更となった事業数
		妥当性			有効性		効率性			自己評価					教育委員会					
		事業の必要度	対象設定の妥当性	事業主体の代替度	成果の達成度	事業の見直し度	行政コスト削減度	効率性の向上度	受益と負担との相関度	見直必要なし	見直	縮小	統合	廃止	見直必要なし	見直	縮小	統合	廃止	
教育総務（補助金等事業）	6									6					6					
中学校（補助金等事業）	4									4					4					
小学校（補助金等事業）	5									5					5					
幼稚園（補助金等事業）	0									0					0					
生涯学習（補助金等事業）	6									6					6					
文化振興（補助金等事業）	0									0					0					
合計	21	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0

今後の取り組み

今後の方向性については、統合及び廃止となる２つの事務事業を除き、すべての事務事業を「継続」と評価しました。

教育関係の事業においては、５年後・10年後に成果が出てくるものもあり、長期的な視点のもと更なる多くの成果が得られるよう事務事業の目的、必要性等を踏まえ新たな発想による効果的な手法がないか常に問題意識を持って事務事業の遂行に努めます。特に次の点について改善充実等に努めます。

❶学力向上や学習意欲の高揚、学力差の拡大防止のため、今後も町費非常勤講師の任用に努めます。また、支援が必要な児童生徒に対応する支援員、介助員の任用にも努めます。

❷学校教育の充実及び学校事務の効率化を図るため、今後もＩＣＴ機器の環境整備を計画的に進めるとともに、計画的な機器の更新にも努めます。

❸各教育施設は建築後、中学校は30年、小学校東角形校舎は12年、西角形校舎及び円形校舎は大規模改修後15年、あさひ園舎は10年、公民館は41年、体育館は37年、スポーツ施設は33年、教育文化施設は21年がそれぞれ経過しました。各施設とも年々修繕費用が増加しています。
老朽化する施設の維持管理については、予防的修繕も考慮に入れ、コストを意識した長寿命化策を講じていきますが、施設の維持管理に要する費用は、時に財政負担を招く恐れがあり、こうした点を考慮し財政負担の軽減・標準化するため、施設の長寿命化計画の策定に努め、計画的な施設の維持管理を進めます。

❹現在の園舎は津波浸水想定区域内に立地しており、有事において園児や職員の早期避難に向けた整備、体制強化を進めます。

❺主体的に学ぶ生涯学習・誰もが参加できるレクリエーション及びスポーツ活動を充実させるとともに、情報発信に努めます。

❻教育文化施設は、複合施設の長所を活かした企画の充実に努め、引き続き、老若男女が集える施設として事業・運営を進めます。